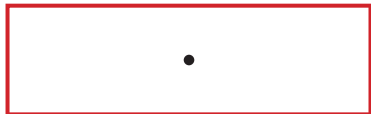


有料

燃やすごみ

あなたの収集日は、



曜日

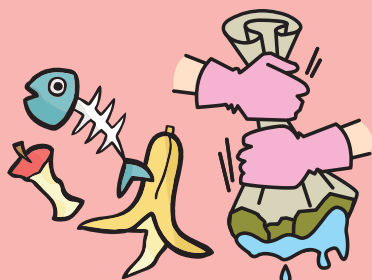
※各地区によって異なるので要確認

大きさ	販売料金	
10ℓ	300円	1束10枚
20ℓ	600円	
30ℓ	900円	
40ℓ	1200円	



- ・指定ごみ袋に入れて口をしっかり縛って出してください。
- ・袋の大きさに関わらず、1袋あたりおおむね10kgを超えないようにしてください。

生ごみ



十分に水分を切ってください。

布類



- ・衣類
- ・タオル
- ・毛布 など



資源として出せるものもありますので、冊子でご確認ください。

紙類



- ・ティッシュ
- ・紙くず ・はがき
- ・封筒 ・写真 など

その他（燃やせるごみ袋に入れる）

- ・油（布、紙などに染み込ませたもの）
- ・ペットのふん ・猫の砂
- ・割りばし ・木くず ・落ち葉
- ・刈草（土、砂を除いたもの） など



草などは、土や砂を取り除いてください。



減量化ワンポイントアドバイス

- ・水分をしっかり切って、ごみの減量を目指しましょう
- ・生ごみ3きり運動を合言葉に生ごみの減量に取り組みましょう
- ※生ごみ3きり運動とは…

食材は残さず使い切り、残り物はアレンジ料理で食べきり、ごみ出し前の水きり

無料

おむつ ※燃やすごみの日に出してください。

- ・家庭から出るおむつ類（紙おむつ、布おむつ、尿とりパッド、お尻拭き について無料回収します。

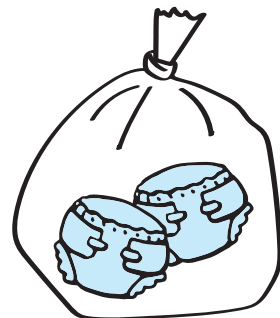
汚物を取除き、中身の確認できる透明または半透明の袋（45ℓまで）に入れて、燃やすごみの日に出してください。



防水シート、ペット用トイレシートなど対象外のものが入っている場合は収集できません。



施設などから出るおむつ類については、事業系ごみとなりますので、町では収集しません。



無料

在宅医療ごみ

○「在宅医療ごみ」とは

- ・医師の指導により受けた処方で、患者自ら及び家族が医療措置を行った際に発生するもの。
- ・医師等が患者宅を訪問し、その場で医療措置を行った際に発生するもの。



処理の仕方

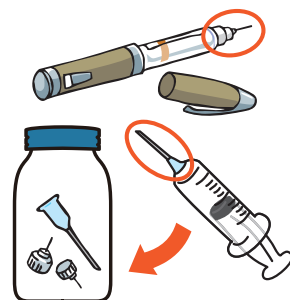
ご家庭での在宅医療に伴い排出される廃棄物は、安心、安全な適正処理が必要です。針刺し事故などを防ぐためにも、かかりつけの病院など、医療機関に返却できる場合は、指示に従い返却するようお願いします。

医療機関に返却できない場合は…

▶ 鋭利なもの

インスリン注射針（キャップをする）、注射針、穿刺針、翼状針など

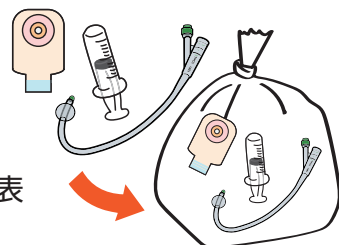
ペットボトル、ボトル缶など、フタ付きの容器に入れ、必ずフタを閉めた後、透明か半透明の袋に入れて「医」と記入するか貼り紙で表示し、燃やすごみの日に出してください。



▶ 鋭利でないもの

ストーマ装具、注射器本体（針なし）、カテーテル・チューブなど

透明か半透明の袋に入れて「医」と記入するか貼り紙で表示し、燃やすごみの日に出してください。



※医と表示していただくことで作業の安全確保と、素材にプラスチック系の物が多いため、利用者の皆様から燃やさないごみを出していると間違われのないようにするための表示です。ご協力ください。



このマークがついているものは、軽くすすいでから「プラスチック製容器包装ごみ」として出してください。